

東京大学医学部 健康科学・看護学科

家族看護学講座

年報 第 1 号

(平成 4 年 10 月～平成 6 年 3 月)

目 次

	頁
1 はじめに.....	1
2 教室の沿革	2
3 教室員名簿	4
4 担当講義・実習	6
5 教室カンファレンス.....	9
6 学術研究業績	16

1 はじめに

東京大学医学部保健学科は平成 4 年 4 月 1 日から学科名称を健康科学・看護学科に改称し、その際いくつかの組織の改変が行われた。その一つが家族看護学講座の新設であり、本講座は平成 4 年 4 月 10 日に設置された。本講座が新設された目的は従来保健学科で行われていた看護コースの教育の拡充のため、母性・小児・老人看護学およびその他本講座が担当しうる教育と研究活動を行うためと伺っている。

教育活動の開始は同年 10 月 1 日付で杉下知子が教授として着任してからである。この年度は 1 人で 3 年生の小児看護学、母性看護学の講義、4 年生の母性看護学の講義と実習、さらに 4 年生 3 人の卒論指導を担当した。

翌平成5年度は教室に助教授、助手、非常勤講師、大学院生、研究生など多くのメンバーを迎えることができ、大きな喜びの年であった。同時に、教授室一部屋の状態から如何にして教育体制と研究室・実験室の整備を進めるかという困難の連続の年でもあった。幸い、医学部および健康科学・看護学科さらにはおおくの諸先輩のご指導ご支援により平成5年度末にはなんとか教室の形が整い次年度に向け研究活動の夢を語れるようになった。

この様な創設期の困難な状況下で、たとえその歩みが僅かなものであっても、教室および教室員の活動を整理し記録に残すことは、各自がお互いに見つめ直すことで教室および教室員ともども次のステップへ向かって少しでも前進する手がかりを得られればというささやかな願いからである。

しかし、できあがったものは、数十年の伝統をもつ先輩諸講座の業績集に比べれば赤ん坊のレベルである。多くの諸先輩のご指導ご支援をいただきながら、次号はもうすこし内容のあるものにしたいと願っている。

平成 6 年 9 月

家族看護学講座主任教授 杉下 知子

2 教室の沿革

- 平成 4 年 4 月 1 日 東京大学医学部保健学科は、学科名称を健康科学・看護学科に改称する。
- 平成 4 年 4 月 10 日 東京大学医学部健康科学・看護学科 家族看護学講座が新設される。
- 平成 4 年 10 月 1 日 杉下知子（前東京大学医学部健康科学・看護学科 母子保健学講座講師）が本講座の教授として発令される。卒論生は、川名 愛、栗山可奈、長瀬尚志の各学生であった。
- 平成 5 年 3 月 31 日 当時の鴨下重彦医学部長と附属病院の折茂 肇建築委員長とのご尽力により、助教授室として附属病院外来診療棟の地下に約 18 m² の部屋を提供いただく。
- 平成 5 年 4 月 1 日 非常勤講師 6 名、大学院修士 1 年生 3 名、研究生 3 名を迎える。
医学科健康管理学講座青木芳朗教授のご好意により、医学部 3 号館 1 階 S105 室を大学院生・研究生室として、地域看護学講座との共用で 사용할ことが可能となる。この部屋は、平成 6 年 3 月末日まで使用させていただいた。従って平成 5 年度は、教授室として S206 室、助教授・助手室として病院外来棟地下の 1 室、大学院生・研究生室として S105（共用）の 3 室で過ごしたことになる。
- 平成 5 年 5 月 1 日 石垣和子（前ライフケアシステム）が本講座の助教授として、法橋尚宏（前東京大学医学部家族看護学講座短期研究生）が本講座の助手として発令

される.

平成 5 年 12 月 7 日 Sølvi Standal (The Molde College of Nursing, Norway) が本講座の研修生として来日する (平成 5 年 12 月 7 日~15 日) .

平成 6 年 3 月 31 日 医学部 3 号館 1 階 S108 室を家族看護学講座の研究室として使用することが可能となり, この部屋は助手室・実験室・図書室・パソコン室・大学院生室・研究生室として使用できるまでに整備される.

この間の本学科関係の動きとしては, 平成 4 年 4 月から地域看護学講座が新設, 名称変更講座は 3 講座で, 看護学講座が基礎看護学講座, 成人保健学講座が成人保健・看護学講座, 精神衛生学講座が精神衛生・看護学講座へとそれぞれ衣がえした. 同時に, 大学院独立専攻として, 国際保健学専攻がスタートした.

3 教室員名簿 (平成 5 年度)

教 授

杉下知子 〒106 東京都港区六本木 7-12-9
TEL. 03-3404-0087

助教授

石垣和子 〒108 東京都港区白金 2-4-3-205
TEL. 03-5420-3672

助 手

法橋尚宏 〒171 東京都豊島区南長崎 5-5-12 ウイルハイム 203 号
TEL. 030-2164213, 03-5996-7346, 03-5996-7347
FAX. 03-5996-7343

教授私設秘書

八木原英理 〒166 東京都杉並区和田 3-6-12 日神パレス東高円寺 207 号
TEL. 03-3315-9483

非常勤講師

鎌田ケイ子	東京都老人総合研究所 人間科学リハビリテーション 研究系看護学研究部門
小宮久子	東邦大学医療短期大学 専攻科地域看護学専攻
中川英一	淑徳短期大学 社会福祉学科
波多野梗子	東京医科歯科大学 医学部
平澤美恵子	日本赤十字看護大学 看護学部
前原澄子	千葉大学 看護学部

大学院生

川名 愛 修士 1 年生

栗山可奈 修士 1 年生

長瀬尚志 修士 1 年生

卒論生

渡辺久美 学部 4 年生

松尾陽子 学部 4 年生

研究生

交野好子

笹嶋政昭

永瀬春美

外国人研修生

Sølvi Standal The Molde College of Nursing, Norway
(平成 5 年 12 月 7 日～15 日)

4 担当講義・実習

4-1 学部の講義・実習（平成 4 年度）

(1) 母性看護学

選択（看護コース必修），2 単位

3 年生，後期Ⅱ（月曜日）9:00～12:10

(2) 小児看護学

看護コース必修，選択，2 単位

3 年生，後期Ⅱ（火曜日）9:00～12:10

(3) 母性看護学

看護コース必修，2 単位

4 年生，前期Ⅲ（集中講義，1 月 11 日～1 月 15 日）

(4) 母性看護学実習

看護コース必修，3 単位

4 年生，後期Ⅱ，1 月 18 日～1 月 30 日（東京大学附属病院にて）

4-2 学部の講義・実習（平成 5 年度）

(1) 病態免疫学

必修（看護コース選択必修），1 単位

3 年生，前期Ⅱ後半（木曜日）9:00～12:10

(2) 母性看護学

選択（看護コース必修），2 単位

3 年生， 後期Ⅰ（月曜日）9:00～12:10

(3) 小児看護学

選択（看護コース必修）， 2 単位

3 年生， 後期Ⅱ（月曜日）9:00～12:10

(4) 家族看護学

選択（看護コース必修）， 2 単位

3 年生， 後期Ⅱ（火曜日）13:00～16:10

(5) 老人看護学

看護コース必修， 2 単位

4 年生， 前期Ⅰ（木曜日）9:00～12:10

(6) 老人看護学実習

看護コース必修， 3 単位

4 年生， 前期Ⅱ， 6 月 28 日～7 月 16 日（浴風会病院にて）

(7) 小児看護学

看護コース必修， 2 単位

4 年生， 前期Ⅲ（月曜日， 9 月 27 日～10 月 22 日）9:00～16:10

(8) 母性看護学

看護コース必修， 2 単位

4 年生， 前期Ⅲ（水曜日， 9 月 27 日～10 月 22 日）9:00～16:10

(9) 老人看護学

看護コース必修， 2 単位

4 年生， 前期Ⅲ（木曜日）9:00～16:10

(10) 小児看護学実習

看護コース必修， 3 単位

4 年生， 後期Ⅰ， 10 月 25 日～11 月 12 日（都立大塚病院にて）

(11) 母性看護学実習

看護コース必修， 3 単位

4 年生， 後期Ⅱ， 1 月 10 日～1 月 28 日（東京大学附属病院にて）

4-3 大学院の講義（平成 5 年度）

(1) 家族看護学特論Ⅰ

4 月～ 9 月

(2) 家族看護学特論Ⅱ

10 月～ 2 月

5 教室カンファレンス

(原則として、毎週火曜日 10:30~12:00 に実施)

(1) 平成 5 年 4 月 13 日

杉下知子 (ガイダンス)

(2) 平成 5 年 4 月 20 日

杉下知子 (研究報告)

動物細胞由来, 酵母由来, およびヒト血漿由来 B 型肝炎ワクチンの
接種成績の比較

長瀬尚志 (ジャーナル紹介)

T cell activation through TCR/-CD3 complex IL-2 production of
T cell clones stimulated with anti-CD3 without cross-linkage

(3) 平成 5 年 4 月 27 日

栗山可奈 (研究報告)

サポート・ストッキング着用による脚の周経の生理的増加の減少効果
に関する研究

川名 愛 (ジャーナル紹介)

Analysis of a temperature-sensitive mutation affecting the
integration protein of Molony murine leukemia virus

(4) 平成 5 年 5 月 10 日

岩田銀子 (研究報告)

現代青少年の性意識と性行動 一特に高校生・短大生の性意識につい
てー

笹島政昭 (ジャーナル紹介)

Improve amplification of cytomegalovirus DNA from urine after purification of DNA with glass beads

(5) 平成 5 年 5 月 17 日

永瀬春美（研究報告）

行動規範を提示しない健康教育 — 「病気の予防」を題材に—

法橋尚宏（ジャーナル紹介）

Demonstration of ligand-dependent signaling by the *erbB-3* tyrosine kinase and its constitutive activation in human breast tumor cells

(6) 平成 5 年 5 月 24 日

川名 愛（研究報告）

成人における風疹自然感染後の HI 抗体及び免疫グロブリンクラス別抗体の経時的変化

杉下知子（ジャーナル紹介）

妊娠初期に風疹ワクチンを接種した場合、胎児は安全か

(7) 平成 5 年 5 月 31 日

長瀬尚志（研究報告）

M mice MMTV exogenous superantigen

石垣和子（ジャーナル紹介）

アルツハイマー病

(8) 平成 5 年 6 月 7 日

笹島政昭（研究報告）

感染症の迅速測定法の開発

松尾陽子（ジャーナル紹介）

Creation of a sound environment for children

(9) 平成 5 年 6 月 14 日

石垣和子（研究報告）

高齢者の在宅ターミナルケア従事者への教育に関する研究

渡辺久美（ジャーナル紹介）

「21 世紀への生命倫理と医療経済」ICU 一限りある施設・器具の活用

(10) 平成 5 年 6 月 21 日

交野好子（研究報告）

S 総合病院における過去 4 年間の看護研究の動向

栗山可奈（ジャーナル紹介）

Do we need firm compression stocking exerting high pressure?

(11) 平成 5 年 6 月 28 日

法橋尚宏（研究報告）

Bio-Net（医学生物学科学関連情報交換および研究支援システム）の現状と将来

永瀬春美（ジャーナル紹介）

Health consultation services to family day care homes in Minneapolis, Minnesota

(12) 平成 5 年 9 月 6 日

渡辺久美（研究報告）

入浴および足浴・マッサージの高齢者に対する効用について

岩田銀子（ジャーナル紹介）

Validity and reliability of the family APGAR as a test of family

function

(13) 平成 5 年 9 月 13 日

松尾陽子（研究報告）

家庭の機能と養育環境の変化について ～病児保育～

長瀬尚志（ジャーナル紹介）

Linkage of superantigen-like stimulation of syngeneic T cells in a mouse model of follicular center B cell lymphoma to transcription of endogeneous mammary tumor virus

(14) 平成 5 年 9 月 20 日

杉下知子（研究報告）

健常女性における医療用弾力性ストッキングの下肢周経変動におよぼす効果

岩田銀子（ジャーナル紹介）

医療技術短期大学生に於ける母性意識の構造に関与する因子の検討

(15) 平成 5 年 9 月 28 日

栗山可奈（研究報告）

サポートストッキングの脚周経に及ぼす影響

川名 愛（ジャーナル紹介）

Trans-dominant interference with virus infection at two different stages by a mutant envelope protein of friend murine leukemia virus

(16) 平成 5 年 10 月 5 日

永瀬春美（研究報告）

電話相談から見た育児不安の実態 一保健所事業に関連した相談の分

析一

早川有子（ジャーナル紹介）

PROLOG 入門

(17) 平成 5 年 10 月 12 日

川名 愛（研究報告）

Fv-1^{n/n} における MLV の tropism の変化について

法橋尚宏（ジャーナル紹介）

Activation of a member of the steroid hormone receptor superfamily by peroxisome proliferators

(18) 平成 5 年 11 月 16 日

永瀬春美（研究報告）

行動規範を提示しない健康教育 —「病気の予防」を題材に—

笹島政昭（ジャーナル紹介）

Performance of an enzyme-linked immunosorbent assay system for antibodies to hepatitis c virus with two new antigens (c11/c7)

(19) 平成 5 年 11 月 30 日

長瀬尚志（研究報告）

ウイルススーパー抗原の解析

松尾陽子（ジャーナル紹介）

Group learning by mothers about primary health care

(20) 平成 5 年 12 月 7 日

Sølvi Standal（招待研究報告，オープンカンファレンス）

Nursing in Norway

(21) 平成 5 年 12 月 14 日

交野好子（研究報告）

自然流産後の悲嘆過程

石垣和子（研究報告）

Effect of a home care training program for medical students in Japan

(22) 平成 6 年 1 月 11 日

法橋尚宏（研究報告）

ワクチンおよび自然感染歴別の麻疹，ムンプス，風疹，水痘 IgG 抗体保有状況 —小学 3 年生を対象として—

岩田銀子（ジャーナル紹介）

Identifivation of fetal growth retardation: Comparison of doppler waveform indices serial ultrasound measurements of abdominal circumferences and fetal weight

(23) 平成 6 年 2 月 8 日

松尾陽子（研究報告）

共働き家庭の育児支援 —乳幼児の急性疾患罹患時の対処行動について—

渡辺久美（研究報告）

高齢入院女性患者の入浴・足浴による抹消皮膚循環の変化 —レーザードップラーを用いた皮膚血流量測定—

(24) 平成 6 年 2 月 22 日

川名 愛（研究報告）

Mouse Leukemia Virus の Fv-1 遺伝子による Tropism について

渡辺久美（ジャーナル紹介）

The impact of a regulation restricting medical house staff working hours on the quality of patient care

6 学術研究業績

(教室員には下線)

6-1 論文

(1) 予防接種の最近の動向

杉下知子

保健の科学, 35, 241-247, 1993

総説

(2) 東京都三宅島における「村民健康大学」の実施について

石垣和子

保健婦雑誌, 49, 397-402, 1993

原著

(3) 女性における医療用弾力性ストッキングの血圧動態に及ぼす影響

手塚圭子, 杉下知子, 石垣和子, 島田三恵子, 日暮 眞

基礎と臨床, 27, 1163-1169, 1993

原著

(4) わが国のポリオとポリオワクチン

杉下知子

小児科診療, 56, 2109-2114, 1993

総説

(5) 漢字 **Talk 7** への招待

法橋尚宏

実験医学, 11, 2211-2219, 1993

総説

(6) 研究室におけるパソコン通信活用術

法橋尚宏

細胞工学, 12, 304-311, 1993

総説

(7) 予防接種の効果と副作用について質問を受けます

杉下知子

健, 22-5, 9-11, 1993

総説

(8) カラースライドの上手な作成法

法橋尚宏, 佐藤幸治

新医療, 231, 124-125, 1994

総説

(9) 健常女性における医療用弾力性ストッキングの下肢周囲径変動におよぼす効果

杉下知子, 手塚圭子, 法橋尚宏, 日暮 眞

母性衛生, 35, 50-53, 1994

原著

(10) 新しく考案した育児日記の臨床的有効性の検討

飯田美代子, 福岡秀興, 松浦賢長, 佐藤昭江, 若山真弓, 法橋尚宏,

日暮 眞

母性衛生, 35, 60-66, 1994

原著

(11) 自然流産後の悲嘆過程

交野好子, 杉下知子

母性衛生, 35, 90-95, 1994

原著

(12) 総合病院における看護研究の実状 (その 1) 看護研究立案における問題点

交野好子, 杉下知子

看護教育, 35, 233-237, 1994

総説

(13) **English education in colleges of allied health sciences**

Yasuko Iida, Chieko Sugishita, Kencho Matsuura, Hiroko Torii

東京都医療技術短期大学紀要, 7, 97-102, 1994

原著

6-2 著書, 編著

(14) 免疫学辞典

大沢利昭, 小山次郎, 奥田研爾, 矢田純一編集

東京化学同人, 1993

予防接種の基準, 杉下知子, 523

(15) 一歩進んだ **Macintosh** ー医学・生物学のためのソフトウェア集・1ー

加部一彦, 法橋尚宏編集

南江堂, 1993

オンラインソフトウェア活用術, 法橋尚宏, 14-22

MacPlasmap, 法橋尚宏, 44-54

Compact Pro, 法橋尚宏, 118-125

Stuff It Expander, 法橋尚宏, 126-129

Disinfectant, 法橋尚宏, 130-135

Quill, 小野木達弘, 法橋尚宏, 144-147

3D Tic-Tac-Toe, 法橋尚宏, 156-157

Line Up!, 法橋尚宏, 158-159

(16) 新細胞工学実験プロトコール

東京大学医科学研究所制癌研究部編集

秀潤社, 1993

AGPC法, 法橋尚宏, 42-47

ニックトランスレーション法とマルチプライム法, 法橋尚宏, 66-69

標識断片の精製 (NICK Column), 法橋尚宏, 74-76

ブランクハイブリダイゼーション, 法橋尚宏, 79-87

組み換え λ ファージ DNA の調製, 法橋尚宏, 88-91

リン酸カルシウム法, 法橋尚宏, 260-263

CAT アッセイと β -gal アッセイ, 法橋尚宏, 354-359

商用パソコン通信ネット NIFTY-Serve のバイオフィォーラム, 法橋尚宏, 416-427

(17) 一歩進んだ **Macintosh** —医学・生物学のためのソフトウェア集・2—

法橋尚宏編集

南江堂, 1994

Colour Paint, 法橋尚宏, 64-69

Studio Craft, 法橋尚宏, 70-80
Print 2 Pict, 法橋尚宏, 116-123
Print to QuickTime, 法橋尚宏, 124-127
Popcorn, 法橋尚宏, 128-129
Flash-It, 法橋尚宏, 130-135
MBBText, 法橋尚宏, 136-139
Text Streamer, 法橋尚宏, 140-141
Open-wide, 法橋尚宏, 142-143
World Time, 法橋尚宏, 144-145
Kubik, 法橋尚宏, 160-161
MetaMorphosis, 法橋尚宏, 162-166

(18) もっと知りたいデータ解析・論文投稿・スライド作成

法橋尚宏, 丸山和夫編集

羊土社, 1994

漢字 Talk 7 への招待, 法橋尚宏, 12-28

研究・教育用ソフトウェアの動向, 法橋尚宏, 29-40

スライドのための画像ハンドリング, 法橋尚宏, 211-216

ISDN を利用した高速デジタル通信, 法橋尚宏, 218-227

フォト CD と画像データベースの構築, 法橋尚宏, 228-236

印刷物からの日本文の入力, 法橋尚宏, 237-244

(19) 今日の治療指針 1994 年版

日野原重明, 阿部正和監修

医学書院, 1994

予防接種とその事故, 杉下知子, 158-162

(20) 健康生活医学辞典

小泉 明監修

チクマ秀版社, 1994

母と子の健康, 杉下知子, 367-404

6-3 学会, 研究会など

- (21) サポートストッキング着用による脚の周径の生理的増加の減少効果に関する研究

栗山可奈, 杉下知子, 手塚圭子

第 34 回 日本母性衛生学会

1993 年 9 月 30 日～10 月 1 日, 山形県・山形市

- (22) μ -capture 法と indirect 法による風疹患者血清中の IgM 抗体の検出

杉下知子, 川名 愛, 法橋尚宏, 笹嶋政昭, 手嶋力男, 日暮 眞

第 25 回 日本小児感染症学会

1993 年 11 月 4～6 日, 宮城県・仙台市

- (23) ワクチンおよび自然感染歴別の麻疹, ムンプス, 風疹, 水痘 IgG 抗体保有状況 — 小学 3 年生を対象として —

法橋尚宏, 杉下知子, 手嶋力男, 倉橋俊至

第 25 回 日本小児感染症学会

1993 年 11 月 4～6 日, 宮城県・仙台市

- (24) 行動規範を提示しない健康教育 — 「病気の予防」を題材に —

永瀬春美

第 40 回 日本学校保健学会

1993 年 11 月 25～26 日, 神奈川県・横浜市

(25) 女性における医療用弾力性ストッキング着用の血圧動態に及ぼす影響

手塚圭子, 杉下知子, 日暮 眞, 熊田 衛

第 4 回 血圧管理研究会

1993 年 12 月 19 日, 京都府・下京区

(26) 動物細胞由来, 酵母由来およびヒト血漿由来 B 型肝炎ワクチンの接種成績

杉下知子

第 13 回 ELISA 研究会プログラム

1994 年 2 月 25 日, 東京都・新宿区

(27) 高齢者の四肢末梢循環血流量の測定

石垣和子, 杉下知子

第 71 回 日本生理学会

1994 年 3 月 24~26 日, 香川県・高松市

6-4 特別講演, 教育講演など

(28) **ELISA** 法を用いたウイルス抗体測定の最近の話題

杉下知子

ベーリング ELISA プロセッサーⅢ研究会

1992 年 11 月 10 日, 東京都・品川区

(29) 予防接種

杉下知子

東京都母子保健サービスセンター「母子保健一般」研修(第 9 回)

1993 年 3 月 9 日, 東京都・豊島区

(30) ウイルス抗体測定の有用性と展望 — **ELISA** 法を中心として

杉下知子

ヘキストジャパン

1993 年 3 月 23 日, 大阪府・大阪市

(31) 高齢者の在宅ターミナルケア従事者への教育に関する研究

石垣和子, 佐藤 智

高齢者の医学医療に関する研究発表会「高齢者のターミナルケア」

1993 年 6 月 18 日, 東京都・港区

(32) 遺伝子解析のためのマッキングトッシュ (1)

法橋尚宏

先端科学技術・情報教育センター

1993 年 7 月 20~21 日, 東京都・豊島区

(33) 遺伝子解析のためのマッキングトッシュ (2)

法橋尚宏

先端科学技術・情報教育センター

1993 年 11 月 1~2 日, 埼玉県・浦和市

(34) **21** 世紀の女性と子育て

杉下知子

目白学園生活科学科特別講義

1994 年 1 月 20 日, 東京都・豊島区

(35) フレッシュマンのための実用 **Macintosh** 講座

法橋尚宏

TECOM

1994 年 3 月 23, 30 日, 東京都・新宿区

6-5 その他（報告書, 一般雑誌, 出演など）

(36) クリニック「ヘルペス」

杉下知子

読売新聞, 1 月 11 日 号 (夕刊), 3, 1993

(37) 心身障害児（者）における予防接種状況および感染症罹患既往について

杉下知子, 森 秀子

平成 4 年度厚生省児童家庭局障害福祉課所管・心身障害研究「心身障害児（者）の医療教育に関する総合研究・報告書」, 234-239, 1993

(38) **SURGICAL ELASTIC STOCKINGS** 医療用弾力性ストッキングについて

杉下知子

アルケア株式会社, 1993

(39) 医療とニューメディアの関連情報 —**NIFTY-Serve** バイオフォーラム (**FBIO**) —

法橋尚宏

MacJapan Active, 99, 93/12/3 号, 1993

(40) 手紙による母親の育児相談にみられる保健婦の保健指

導のあり方について

杉下知子, 石垣和子, 鳥居央子

厚生省心身障害研究「少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究」平成 4 年度報告書平成 5 年 3 月, 207-209, 1993

(41) 保健婦の接遇マニュアル作成に関する研究

生田恵子, 望月弘子, 中村安秀, 杉下知子, 舟橋恵子, 田中久恵, 安達弘子, 新藤京子, 望月 勲, 流石ゆり子, 笠井秀子

厚生省心身障害研究「少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究」平成 5 年度報告書平成 6 年 3 月, 1994

(42) 小学校 3 年生児童における麻疹, ムンプス, 風疹, 水痘の IgG 抗体保有状況

杉下知子, 法橋尚宏, 手嶋力男, 倉橋俊至, 日暮 眞

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」研究班総会資料平成 6 年 3 月, 59-60, 1994

(43) 動物細胞由来, 酵母由来およびヒト血漿由来 B 型肝炎ワクチンの接種成績の比較 —1 年後までの追跡成績—

杉下知子, 諸富千英子, 日暮 眞

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」研究班総会資料平成 6 年 3 月, 122-125, 1994

(44) 3 種類の HB ワクチン接種後産生された HBs 抗体を RIA と PHA で測定した結果

杉下知子, 諸富千英子, 日暮 眞

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」研究班総会資料平成 6 年 3 月, 148-150, 1994

(45) 予防接種副反応の解析に関する研究(前川班) **DTP** ワクチン接種後の神経系副反応に関する文献

杉下知子, 法橋尚宏, 前川喜平

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」研究班総会資料平成 6 年 3 月, 189-192, 1994

(46) 動物細胞由来, 酵母由来およびヒト血漿由来 **B** 型肝炎ワクチンの接種成績の比較

諸富千英子, 杉下知子, 日暮 眞, 倉橋俊至, 平山宗宏

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」報告書平成 5 年 3 月, 185-186, 1993

(47) μ -capture 法と indirect 法による風疹患者血清中の **IgM** 抗体の検出

杉下知子, 川名 愛, 笹嶋政昭, 手嶋力男, 鈴木邦明, 井原二郎, 法橋尚宏, 日暮 眞

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」報告書平成 5 年 3 月, 221-222, 1993

(48) 統一株および北里株 **MMR** ワクチン接種後の副反応の

前方視的調査

青木芳郎, 関 博, 千葉昭典, 東川泰之, 萩原玲一, 日比谷一郎, 三原 章, 師田昭一, 諸富千英子, 飯島正浩, 日暮 眞, 杉下知子, 平山宗宏

厚生省予防接種副反応研究班予防接種リサーチセンター「予防接種の効果と副反応の追跡調査及び予防接種の社会・経済効果に関する研究」報告書平成 5 年 3 月, 256-267, 1993

(49) 北里株 **MMR** ワクチン接種後の臨床反応出現状況 — **737** 例について—

青木芳郎, 関 博, 千葉昭典, 東川泰之, 日比谷一郎, 三原 章, 師田昭一, 杉下知子

平成 5 年度予防接種研究班報告書平成 6 年 3 月 19 日, 214-216, 1994

(50) 予防接種健康被害認定事例の集計・解析に関する研究 前川喜平, 杉下知子, 倉橋俊至

予防接種副反応特別研究班平成 5 年度報告書

(51) 小児における気管支喘息の予防的見地から見た時間的推移 (2)

岩田 力, 早川 浩, 杉下知子

平成 5 年度厚生省アレルギー総合研究事業研究報告書

家族看護学講座 年報 第 1 号

発行年月 平成 6 年 12 月 12 日

編集・DTP 法橋 尚宏

発行責任者 〒113 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学医学部健康科学・看護学科
家族看護学講座

教授 杉下 知子

FAX. 03-3812-2111 内線 3694

TEL. 03-5802-2960